



夏の火災予防について



夏休みを迎え、花火やキャンプ、お盆のお参りなど火気を使う機会が多くなります。火の取り扱いに十分注意しましょう。

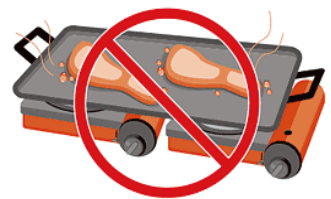
花 火

- ・花火を人や家に向けたり、燃えやすい物のある場所で遊んではいけません。
- ・風の強い日はやめましょう。
- ・バケツに水を用意して、遊び終わった花火は完全に消火してください。



キャンプ

- ・コンロの周りに燃えやすい物を置かないでください。
- ・カセットコンロやバーベキューコンロは正しく使いましょう。
コンロを覆うような調理器具は使用しないでください。
カセットボンベが過熱、爆発する危険があります。
- ・火おこしの際の、火の粉の飛散に注意してください。
- ・燃え残った炭は完全に消火しましょう。



お盆のお参り

- ・お墓や仏壇のろうそく、線香はその場を離れる際は消してください。
- ・灯明台の周りに燃えやすい物を置かないようにしましょう。
- ・ろうそくや線香は専用の燭台や不燃性容器を使用しましょう。
- ・着衣への着火に注意しましょう。

